



7 懐かしの味を再現



5 点検マップ製作



8 事故の減少を願って



6 リーフ茶を贈呈

## 7 カライモ飴作り！

昔懐かしいカライモ飴を手作りで再現し、体験型観光に活かそうと11月27日（火）、南中組集落の松山正文さん宅で講習会が行われました。

近くの坂元ツキさん（87歳）指導のもと、約10時間かけて完成させました。

松山さんは、「この手間や手作りの味を次世代に伝えたい。」と話されました。

## 8 立哨で交通安全を呼びかけ！

年末年始の交通事故防止運動（12月10日～1月10日）の初日となる12月10日（月）に県下一斉に交通立哨が行われました。

交通安全協会大崎支部、町シルバー人材センター、(株)ジャパンファーム、本町職員合わせて約200名は、ドライバーや歩行者に『交通安全』を呼びかけました。

## 5 ふるさとを探検！

自分たちの地域を点検して、魅力や課題について解決策を検討する『ふるさと探検隊』（中沖地区保全協議会主催）が12月2日（日）に中沖地区で開催され、約40人が参加しました。

点検活動では昔の学校跡や給水塔など地元の歴史について学びながら、地域の魅力や課題を点検マップにまとめました。

## 6 おいしいリーフ茶をPR！

町と町茶業振興会、曾於地区茶業振興会は合同で12月4日（火）、菱田、中沖、大丸、野方小学校へリーフ茶を贈呈しました。

ペットボトル茶のブームによるリーフ茶需要の減退を防ごうと計画されたもので、町茶業振興会の市来政貴会長が学校を訪問し、代表者へ贈呈しました。

